



IEEE Xplore 学外アクセス設定ガイド

LC センター事務課

本学では、IEEE（米国電気電子工学会）とIET（英国電気工学会）が発行する定期刊行物や会議録、規格などを検索・閲覧できる電子ジャーナル（閲覧サイト: IEEE Xplore）を契約しています。下記の設定により、学外からもアクセス可能になります。どうぞご利用ください。

設定方法は①学認（GakuNin、学術認証フェデレーション）、②個人アカウント+機器ペアリング、③Google CASA の3つがあります。ご都合の良い方法で設定してください。

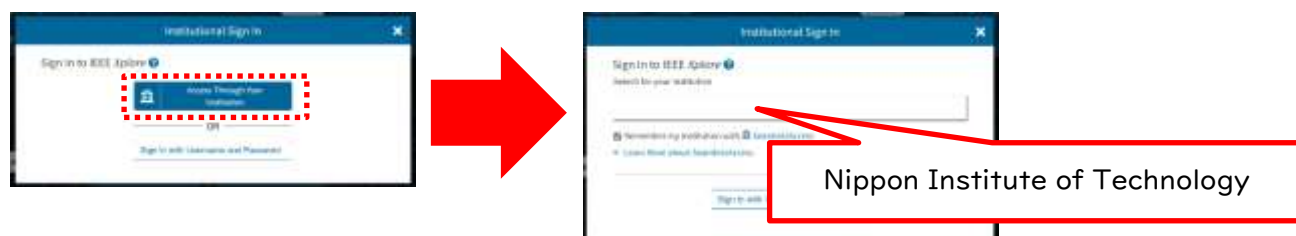
①学認による設定

1、IEEE Xplore（<https://ieeexplore.ieee.org>）にアクセスしてください。

画面上部にある【Institutional Sign In】をクリック。

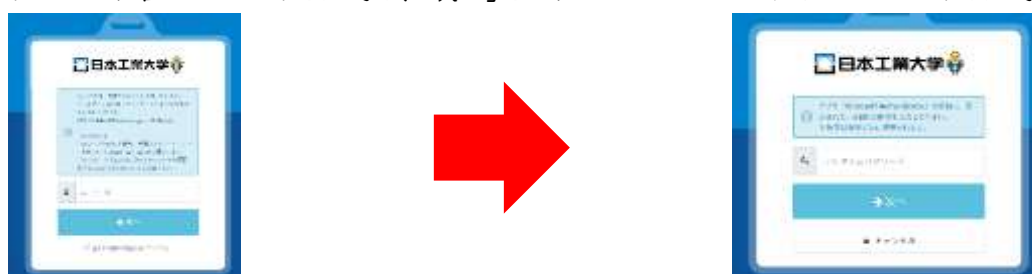


2、「Access Through Your Institution」をクリックし、「Nippon Institute of Technology」を入力。



3、EXTIC 認証

NIT アカウントのユーザ名・パスワードを入力し、「次へ」をクリック → ワンタイムパスワードを入力



4、uApprove（属性情報送出同意機能）画面が開きます。

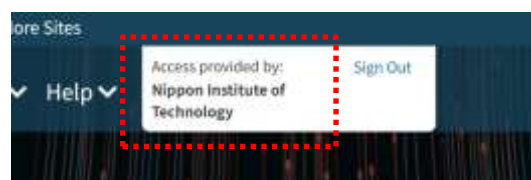
「同意する」ボタンをクリックしてください。



5、IEEE Xplore の画面右上部に

大学名（英語）が表示されたら認証完了。

本文 PDF の閲覧が可能になりました。



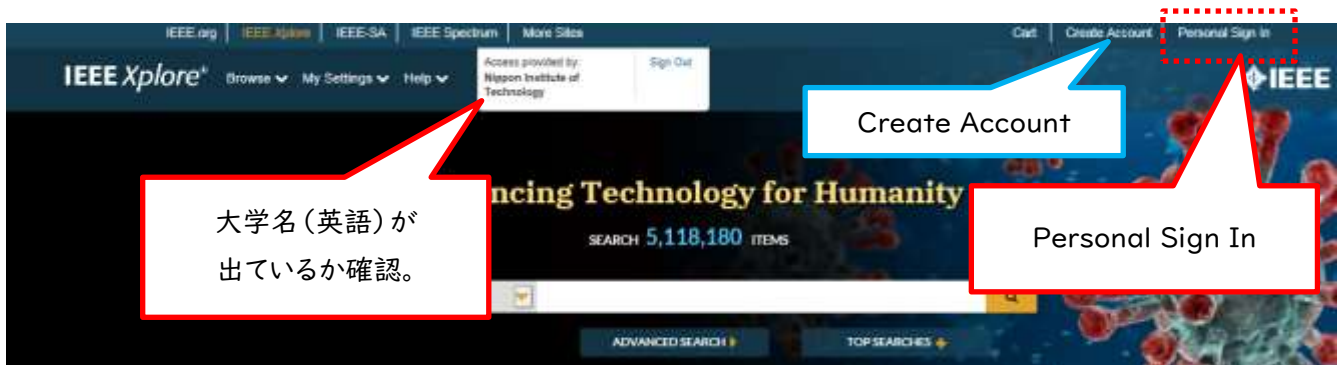
②個人アカウント+機器ペアリングによる設定

1、学内でモバイル機器（ノートパソコン・タブレット・スマートフォン等）を大学の無線 LAN に接続してください。
※ペアリングによる利用のため、学外でも利用するモバイル機器を持参してください。

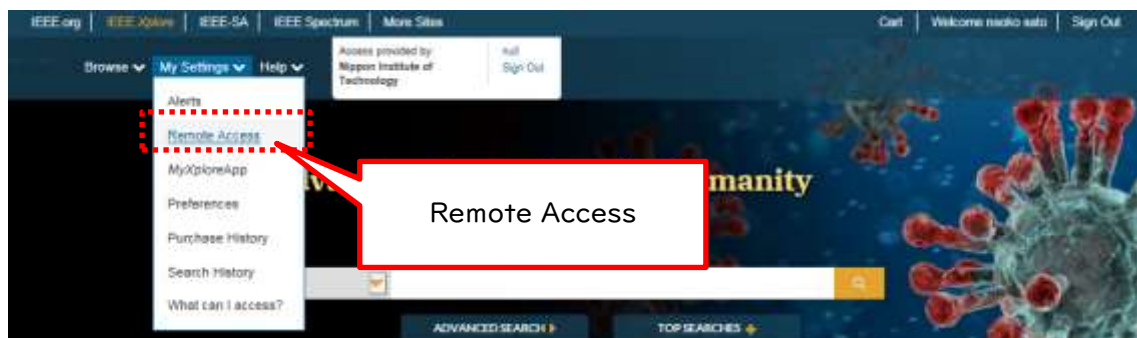
2、IEEE Xplore (<https://ieeexplore.ieee.org>) にアクセスしてください。

3、画面右上の「Personal Sign In」からご自分のIEEE個人アカウントでサインインしてください。

※個人アカウントをお持ちでない方は、「Create Account」からアカウントを作成してください。



4、サインイン後、「My Setting」から「Remote Access」を選択。



5、「Remote Access」設定画面で、「ESTABLISH REMOTE ACCESS」をクリック。



6、学外から利用する際は、上記設定を行ったモバイル機器からIEEE Xploreに個人アカウントでサインインしてご利用ください。

設定から90日間は有効です。90日経過後は、同じ手順を行うと再度利用できます。

③Google CASA (Google Universal CASA)による設定

Google Scholarとの連携サービス Google CASA による学外からのアクセス方法です。同じ Google CASA でも学会・出版社によって利用方法、有効期限は異なりますので、ご注意ください。

1、学内 LAN に接続された端末（大学の無線 LAN に接続されたノートパソコン・タブレット・スマートフォン等、または LC センターや研究室などの常設パソコン）から、Google Scholar (<https://scholar.google.com/>) にアクセスしてください。

2、ご自身の Google アカウントでログインすれば、設定完了です。

学内 LAN に接続された端末から Google Scholar にログインすると、アカウントと所属情報が紐づけされます。これによって、学外から Google Scholar 経由 でも、IEEE の論文 PDF を読むことができるようになります。



3、Google アカウントでログインした状態で論文検索。

検索結果画面の右側に表示される本文リンク「[\[PDF\] ieee.org](#)」をクリックすると、PDF が表示されます。



※検索結果をご確認ください。

Google Scholar の検索対象は多岐に渡るため、論文名が似ている別の論文や、出版社版（正式版）でないものがヒットしたりすることがあります。また、出版社によっては雑誌発行から Google Scholar でヒットするようになるまで日数がかかる場合もございます。

※Google CASAは、設定から90日間は有効です。90日経過後は、同じ手順を行うと再度利用できます。